

校長室より

暗唱だより
 令和7年2月
 第三吾嬬小学校長
 川中子 登志雄



あつという間に1月が過ぎ、2月になってしまいましたね。
 今は、一年で一番寒い時期です。天気予報では、東京にも雪がふるかもしれないと言っていますので、校庭にも雪がつもるかもしれません。

1月は日数も少なかったことと、私の出張なども多く、あまり皆さんの暗唱を聴くことができませんでした。今年度も、いよいよ最後の2ヶ月となりましたので、グランドスラム賞めざして、一人でも多くの皆さんにがんばってほしいと思います。

さて、今月の暗唱課題は・・・

「ある日」

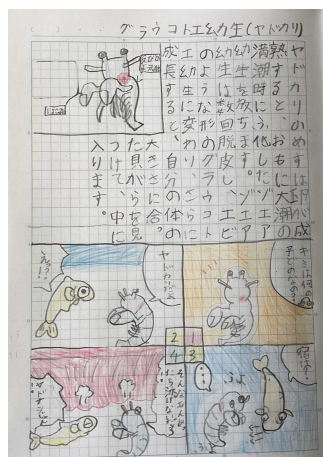
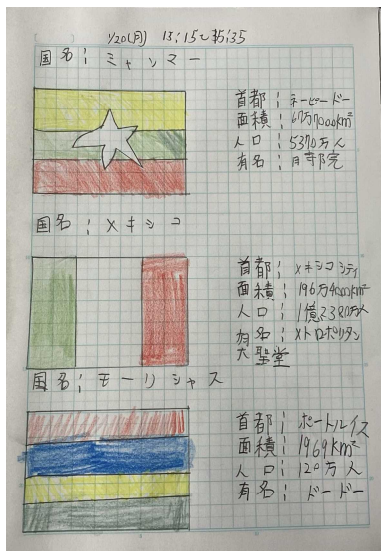
小学生のための音読集「しおさい」（光文書院）から見つけた詩です。作者は関洋子さんという方ですが、調べてみたところ詳しいことがわかりませんでした。おそらく、中野区の幼稚園で副園長をされた方のようで、子供に関する本を書かれたり、詩を書かれたりされた方ようです。

この「ある日」という詩は、自分の親のことを書いたものです。いるのが当たり前だと思っているお父さんやお母さんは、決して当たり前の存在などではなかったと、親がいなくなって初めて気付くものです。皆さんには、そんなお父さん・お母さんを大切にしてほしいと思います。

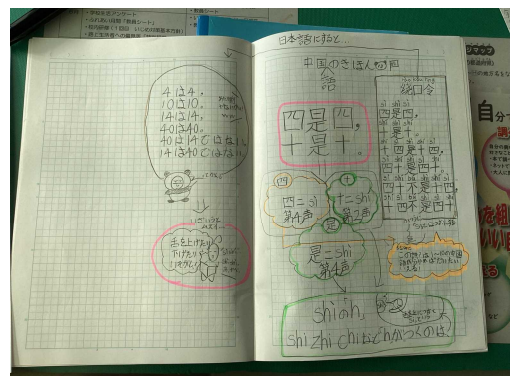
『自学のススメ』

今月のスーパー小学生を紹介します。
 まずは、前回紹介しきれなかった4年1組の皆さんです。

O.R.さん（左）は、47都道府県全ての紹介（面積・人口・名産品・見所ほか）が終わった後、世界の国旗調べが後少して終了だそうです。M.S.さん（中）は、ヤドカリの赤ちゃんがどのように育つのか、楽しいイラスト付きでまとめていました。



M.M.さん（右）は、中国語のきほんてきな発音について、アルファベットも使ってまとめました。





H.R.さんは、漢字検定へ向けての練習を丁寧にすすめているそうです。(左)

そのほか、冬休みに書き初めの練習をした5年生のS.Y.さん。冬休み明けにもってきてくれた書は、とても上手でした。(右)



今回最後に紹介するのは、4年2組のK.R.さんの調べ学習です。

Kさんは自分のおうちで飼っているペットについて調べ、それをロイロノートで発表できるようにまとめました。合わせて、タブレットに入っているiMovie(アイムービー)というアプリで、予告編まで作ったそうです。とてもよくできていましたので、一階の給食室前の大型モニターでうつして、みんなにも見てもらいました。(下)



みんな、楽しく自学をすすめていますね。もちろん、普段学習している漢字の練習や、計算の練習、音読などを頑張っている人もたくさんいます。

さあ、あなたならどんな自学にとりくみますか？
めざせ、スーパー小学生!!!

